

令和4年第8回定例会会議録要旨

- ◆ 出席委員 荒木幸一 海老原千浩 山本憲一 陶山光秀 日高まり子
- ◆ 欠席委員 なし
- ◆ 出席職員（事務局） 児玉和弘 佐藤利明 三好秀敏 川崎昌彦 馬乗園寛子
- ◆ 会議録署名委員指名 海老原千浩
- ◆ 議案 議案第34号 「令和3年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について」
- ◆ 教育長報告要旨（8月1日～8月31日行事結果）
 - 8月5日（金）NIE全国大会
宮崎公立大学で開催され、八代中学校が実践発表を、本庄中学校の2年生が公開授業を行いました。この大会は2日間にわたって行われ、全国各地からもたくさんの方が見に来られていました。両校とも非常に素晴らしい発表でした。
 - 8月22日（月）教育講演会（オンライン）
町内の全教職員を対象にした講演会をオンラインで開催しました。講師の静岡大学の塩田真吾准教授は情報モラルの第一人者で、非常に分かりやすく、今後に関わる話をしていただきました。先生方にも大変参考になったのではないかと思います。

教育長 行事は以上ですが、多くの小中学校で1学期に臨時休業等があったため、始業式は9月1日ですが、授業時数を確保するために8月下旬に数日間授業日を設け、午前中授業をする学校があるようです。

私からの報告は以上です。何かご質問等はありませんか。では議事に移ります。

◆議事要旨

議案第34号 「令和3年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について」

【原案のとおり決定】

教育委員 自己点検・評価シートはほとんどがA評価になっていますが、いくつかあるB評価についてはどう課題としてとらえていますか。

教育総務課長 たとえば、「教育委員会会議の傍聴者の状況」についてですが、教育委員会の開催日時等を掲示板で案内していますが、なかなか傍聴者は来られません。実際の傍

聴者がいないということでBにしております。また、「教育委員の自己研鑽」という項目は、コロナの関係でなかなか研修会等がありませんでしたので、実際の研修会等に参加できるようになればA評価にしてもよいのではないかと思います。そういったところでA・Bの評価が分かれております。

教育委員 自己点検総合評価の中に「授業におけるICTの効果的な活用の研究に取り組んだ」とありますが、国富町はICTの支援に入っている4名の方がいますよね。この中で働き方改革の推進ということも書いてありますが、国富町では専門的なスタッフが入っている、という文面を入れた方がいいのではないかと思います。

教育総務課長 学校にはGIGAスクールサポーターを4名配置していますが、ここで述べているのは町の教育研究センターのことで、スクールサポーターの指導の下、各学校の代表の先生にICTの効果的な活用を研究していただいています。それについての記載です。

教育委員 できれば、先生たちへの配慮という点で、サポーターの方々がいる、というかたちでは触れなくていいのかな、と思いました。国富は独自でされているので。

教育総務課長 そうですね。ここにGIGAスクールサポーターの配置について入れさせていただきます。

教育長 他に何かありませんか。

教育委員 自己点検・評価シートの「学校及び教育施設に対する支援・条件整備」の学校支援訪問のところに「県教委から派遣された教育対策監が管下の教職員に対してきめ細やかな指導・支援を行った」とありますが、どういった点にご苦労されて指導されたのかなど教えていただけますか。

教育対策監 学校支援訪問のときだけではなく、日常的に必要な事、例えば学習指導において、全国学力学習状況調査の結果をこんなふうに分けてくださいといったことについて、管理職に会い、担当の先生とお話をする中でこれからどんなふうにも子どもたちの力を育成していくか、ということを通して今後とも学校が何に困っているのかを意識しながら、特別支援の専門性を持っている主任指導主事も一緒に、少しでも学校の力になれるようにと考えております。

教育長 こちらから伝えることもありますし、学校のオーダーに応じてということもあります。とにかく臨機応変に、フットワーク軽く行けるように対応したいと思っております。他に何かありませんか。ないようですので、「その他（1）行事予定について」説明をお願いします。

◆その他

◇行事予定について 各課行事予定表に基づき説明

教育長 その他、何かありませんか。

教育委員 町立図書館ですが、利用制限がされています。図書館は中でそんなにしゃべるわけでもないし、勉強するための利用はいいのではないかなと思いますが。

社会教育課長 以前と比較しますと、開館とか利用制限については緩和をしているところではありますが、今回の第七波になってから町内の感染者が急増しました。閉館まではしなかったんですけど、長時間の滞在を制限し、貸出・返却のみの利用とさせていただきました。夏休み期間中のことでもありますので、どうしても長時間滞在することが心配でもありましたので、こういった取り扱いとさせていただきました。

教育長 他に何かありませんか。

教育委員 先ほどの新聞の記事に載っている、デジタル化の中で休憩時間もない状況が全国であっているということで、精神疾患等による休職者も増えている状況で、国富町では現在、先生方に困り感があるとかはないですか。

教育長 使い始めはどうしても負担感が出てくると思います。ところが、慣れてきたらそれが減ってくる。例えば、昨年から校務支援システムというものを入っていますが、県内で転校する場合など、以前はいちいち指導要録というものを書いて送っていたのですが、今はシステム上で異動ができるようになっていきます。始めは使い方もわからず、慣れていないので負担感が大きいですが、2、3年経つうちにそれが小さくなっていきます。若手の教員は大学時代から使っているので何ということはないようですが、年配の教員の中に、今でも苦手意識を持っている方はいると思います。でも使わないといけないという状況なので、そこは使っていく。デジタル化だけが新聞には出ていましたが、それだけが大きな負担感としてあるかと言われると、別の要因も大きいのではないかと思います。働き方改革で負担感と言いますか、できることは少しずつ業務の改善をしていこうと思っております。

教育委員 先生に余裕がなくなると、それが子どもたちに影響が出てしまいマイナスになってしまうので、先生たちがちゃんと時間に余裕を持って、子どもたちがしっかり学校が大好きで登校できるといいなと思っています。

教育長 学校がいろんなことを求められすぎていて、私が教員になったときに比べたら今の先生たちは大変だと思います。

これから大きな改革として、中学校部活動の地域移行がありますが、これも一筋

縄では行かないかな、と思います。

教育委員 保育園がしすぎている部分もあるので、義務教育の管轄に入っていくときも、保護者は手取り足取りしてほしいんですね。保育園と小学校はまったく違うので、保護者が求めるものが強すぎて、そこは今後保育園側も考えていかないといけないのかなと思います。

教育委員 学校支援訪問は、先生たちの教育の質を上げるのが目的だと思いますが、1週間くらい県から学校に来て先生たちの様子を見て、こういうふうな一日の仕事の仕方をしているんだなというのを見て、改善策を宮崎県が自ら作っていかないと、実現は難しいのではないのでしょうか。

教育対策監 学校支援訪問とは別に、県が各学校を回って先生方の様子を見ることはあります。マネジメント訪問といいまして、学校の先生方がどんなふうに通っているのか、勤務時間はどんな状況か校長先生と話し、時間外勤務が月45時間を超えないように指導してくださいとか、学校の声を聞きながら方法を示していくという訪問があるんですが、確かに必要なことだと思います。

教育長 時間数から見ると、昨年と比べたらずいぶん減っています。一番大変なのは教頭先生で、朝は早く来る子もいるので、朝の6時とか6時半から来て鍵を開けないといけない。今はできるだけ7時以降にしてほしいと話していますが、それでも7時に開けるということは、勤務時間より1時間前になってしまいます。閉める方は、小学校はわりと早くなってきていますが、特に夏場の中学校では、19時半までに部活動生を帰らせたなら、そこから残って20時・21時となるんですね。どうしてもそうになってしまうので、今は水曜日をリフレッシュデーにしたり、土日のどちらかは休みにしたりしています。中学校は部活の面が大きいので、これが地域へ移行していけば変わるかもしれません。小学校で今18時ぐらいですが、それを許容範囲ととらえるかというのは、実際の勤務終了時間は16時半なので、やっぱり残って翌日の準備等をしていればその時間になるのかな、と思います。先生方は翌日の授業準備をすることを負担とは思っていないと思います。負担なのは、例えば保護者の対応とか、調査物とか、そういったもので、何によって多忙感を感じているかということもあると思います。そういったところを5分でも10分でも短くできることがないか、整備をしているところで、昨年よりは短くなっていると思います。

教育委員 授業準備も労働ですよ。そこに時間外勤務を求める姿勢が問題だと思います。

教育対策監 今、学校は働き方改革を意識しているので、午前中に5時間授業をして、午後の時間に教材研究をするような時間を取っているんで、多くの小学校の先生方は17

時には帰っていらっしゃいます。ただ、中学校はどうしても部活動があるので難しいです。そのあたりは、状況を毎月整理しておりますので、変移を見ながらお知らせしていきたいと思っております。

教育長 部活動も好きでやる先生もいますが、そうではない人が部活動を持たされていることが問題だと思います。そのあたりを解決するためには人材を確保しないといけないんですが、今後そのあたりを議論させてもらいながら、部活動の地域移行について考えていかないといけないと思います。

他に何かありませんか。それでは、これで定例教育委員会を終わります。

(閉会午後3時52分)